

先輩からのメッセージ



【消防士】

平成30年4月採用

配属先：消防局中央消防署 警防担当班

氏名：伊東 真弘

◆大分市役所を志望した理由（動機）は何ですか？

近年、未曾有の災害が多発する中で災害から生まれ育った街を守りたい、市民の命を救いたいと思い地元の大分市で消防士になることを志望しました。

◆現在の仕事内容を教えてください。

私は消防隊に所属しており、火災やその他災害の警戒・防ぎよに従事しています。朝から翌朝までの24時間勤務でどんな時でも災害対応できるよう日々の訓練を重ね、心と体の準備をしています。その他、建物の防火管理状況を確認する防火査察や書類を作成する事務作業も行っています。

◆業務の中で、やりがいや魅力について教えてください。

消防士の仕事は市民の命を救うという大変責任のある仕事です。現場では1分1秒を争うことから、その分危険も伴いますが災害を収束できた、命を救えた、市民を守れたという瞬間は非常にやりがいを感じます。



◆職場の雰囲気教えてください。

私たち消防士は、24時間寝食を共にして勤務します。いつでも現場対応できるよう規律と緊張感こそありますが、有事の際は常にチームで行動するため家族のような雰囲気も併せ持っています。最近で言うと、ラグビーW杯で話題になった「ONE TEAM」、これが最も似合う職場でないかと思います。ONE TEAMになって災害に立ち向かう雰囲気は私の仕事へのモチベーションでもあります。

◆大分市を受験しようとしている人へのメッセージをお願いします。

消防士の主な業務として「消火」「救助」「救急」「予防」があります。そのどれもが大分市を守るためには欠かせません。我々は市民の生命・身体・財産を災害から守る責務があります。大分市民の為に働きたい、その気持ちだけで十分です。安全・安心を身近に実感できる大分市を目指して一緒に頑張りましょう！